

(様式2)

平成 25 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590500102		
法人名	株式会社 スワロー		
事業所名	ももの木かしわざき グループホーム和奏		
所在地	新潟県柏崎市元城町1-46-2		
自己評価作成日	平成26年1月24日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	
----------	--

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	平成26年3月7日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

各利用者の自尊心を尊重し本人の希望がかなうように特に個別のケアに重点をおいて毎日を過ごしてもらっています。やれることは常にやっていただくことを心がけやっけてあげるのではなく、こちらがやらせていただいていることに配慮して毎日の係わりを持っています。定期的に地域の方から来ていただき歌などをやっています。また地域の活動には定期的に出向いて軽い体操などに参加しています。利用者の知人が気軽に来てもらえるよう常に職員全員で歓迎しているので回数も少し増えてきています。毎月地域のボランティアの方たちに、歌・おどりを披露してもらい、終了後には、ご利用者の方と交流が図れるように、茶話会を開いて地域の方たちにも知ってもらえるよう進めています。また、近くに高校があり、授業の一環として月1回レクリエーションを中心にご利用者様と交流もいただいています。あくまでも個人別ケアを重点に利用者本意に毎日を過ごしていることが事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点です。

ももの木かしわざきグループホーム和奏では、介護が必要な状態になっても『安心して住みなれた自宅や、地域で暮らしたい』というお年寄りの願いを受け止めて、ここが『二つ目の我が家』として、落ち着いた雰囲気やゆとりくつろげる場所を提供し、ご利用者の生きる喜び、生きる意欲がしぼまないよう、念頭に置きサービスを提供しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○理念の実践と併設施設との協力関係

事業所は開設から2年が経過し、利用者や職員、利用者同士の馴染みの関係が出来てきたところである。職員全員の意見を反映した理念のもと、利用者本位のサービス提供に取り組んでいる。また敷地内の小規模多機能施設と合同で運営推進会議や防災訓練、行事等を行い、職員の協力関係も出ている。

○積極的な地域との交流活動

集落からは少し離れたところにあるが、地域行事や地区コミュニティセンターで行われる「こつこつ体操」「芸能大会」「ベタンク大会」等に、利用者や職員が地域の一員として積極的に参加し交流を深めている。また、ボランティアの受け入れも多く、活動終了後は茶話会を開いて交流を図っている。近くに総合高校の福祉実習を継続的に受け入れ、就職にもつながっている。

○一人ひとりを支えるための積極的な支援体制

職員は利用者一人ひとりをよく理解し、本人の生活スタイルや持っている力を大切に支援に努め、利用者のより良い状態を支えている。利用者は食事の下ごしらえや盛り付け、後片付けなど自分の役割を持ち、趣味の絵画や書道、手芸を楽しむなど、自分の力を発揮しながら穏やかに暮らしている。事業所では行事をたくさん計画し、利用者や職員、ボランティアがアイデアを出し合ってみんなが楽しめるよう趣向を凝らして実施しており、関係者全員の元気のもととなっている。

○重度化や終末期に向けた体制整備

今後は介護が必要な状態になっても暮らし馴れたホームで生活したい、という利用者や家族の希望に応えるため、生活の延長として重度ケアやターミナルケアに取り組む方針であり、体制整備が図られている。